



酒々井町の「町道01-0001号線」は、義民佐倉宗吾を祭る東勝寺宗吾霊堂に参拝する人々が利用する参道で、沿道には山門や灯籠、サクラの老木などが昔のままの姿を今に残している。

この整備事業は、こうした歴史的背景を生かし、ふれあいとやすらぎをあたえてくれる郷土の道づくりをめざしたもので、施工にあたっては酒々井町と地域住民が協議を重ねながら事業が進められた。車道と歩道の境には段差を設けず、石柱による車止めを設置したほか、歩道部はグラニットタイルを使用した天然石調の舗装を行い、落ち着いた雰囲気演出している。

完成後は、歩行者の安全が確保され、ゆとりある道路空間が創出でき、地域住民や参拝者に親しまれる道となっている。

DATA・BOARD ①

- ①千葉県印旛郡酒々井町下岩橋地先
- ②延長：529.7m、幅員：10m
- ③車止めほか
- ④グラニットタイル、御影擬石ほか

11
町道01-0001号線

●ふるさとを紹介する道